

基本情報

案件名： 尼崎市新ごみ処理施設整備基本計画の策定について

局課名： 経済環境局 環境部 施設建設担当

現状	<p>○老朽化に伴い計画的な建替えが必要であるごみ処理施設について、平成30年度に施設整備の基本的な方向性を示す「尼崎市新ごみ処理施設整備基本構想」の策定を行った。</p> <p>○平成31年度には、この基本構想に基づき、より具体的な計画である「尼崎市新ごみ処理施設整備基本計画」を策定する。</p>
問題点、課題	<p>○市の財政負担を軽減するため、国の交付金制度を最大限に活用することや必要な施設規模への見直しを行うなど、経済的な施設整備計画を検討する必要がある。</p> <p>○既存施設を稼働させながら、新施設の建設を進める必要がある。</p> <p>○施設建設の発注方式及び施設稼働後の運営方法に関して、民間の資金、経営能力、技術的能力を活用するPFI手法の導入等について検討する必要がある。</p>
施策の策定にあたっての考え方	<p>○処理方式(炉の形式)、環境保全目標値、施設配置、動線計画など基本構想をより具体化した計画を策定する。</p> <p>○国・県の計画並びに本市の総合計画(後期まちづくり基本計画)及びその他関連計画を踏まえた内容とする。</p> <p>○事業費については、イニシャルコストだけでなく、ランニングコストについても考慮したトータルコストで評価する。</p>